

## 県スキー連盟の発展に貢献

秋田県スキー連盟の創立80周年を記念した式典が、11月9日、秋田キャッスルホテル(秋田市)で開催され、県スキー連盟の発展に貢献した84名が表彰されました。

仙北市からは3名が表彰され、11月14日、草薨俊一さん、田口禮信さんから浦山副市長へ受賞報告がされました。



田口さん 草薨さん

### 表彰者(敬称略)

- ◆特別功労賞: 草 薨 俊 一
- ◆特別技術功労賞: 田 口 禮 信
- ◆特別技術賞: 田 口 禮 信

## 全県花だんコンクール 特別優秀賞

第44回全県花だんコンクールの表彰式が、秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎で開催されました。

西木町下川原集落花の会(代表伊藤マズミさん)が、地域の部で全県200点の応募の中から、見事に特別優秀賞「秋田県花いっぱい運動の会長賞」を受賞しました。

下川原集落花の会は、17年にも特別優秀賞を受賞し、モデル花だんとして2年間の指定を受け、見る人の目を楽ませています。



## 社会教育功労者表彰

12月3日、文部科学省において、平成20年度社会教育功労者表彰式が行われ、佐藤利行さん(角館町歩形町)が、多年にわたり社会教育の振興に貢献された功績に対し、文部科学大臣より表彰されました。

佐藤さんは、平成8年、旧角館町の社会教育委員として委嘱され、同町の社会教育行政計画策定や、秋田県社会教育委員連絡協議会副会長として、平成14年の全国社会教育研究大会の成功にも尽力するなど、多岐にわたり活躍されました。

現在も角館町歴史案内人として、地域の発展に貢献されています。



## 第46回技能五輪全国大会で第2位

11月31日から12月3日まで、千葉県幕張メッセを主会場に開催された「第46回技能五輪全国大会」で、田町武家屋敷ホテル料理人の鶴田光平さんが、日本料理部門で2位に輝きました。

日本料理部門には64人がエントリー。同じ材料を使い、指定された三つの課題に挑みました。大会前の2カ月間、昼の休憩時間や勤務終了後に特訓。その成果が出て、全国のライバル達を抑え堂々の成績を収めました。



## 世界選手権、ワールドカップ出場(テレマークスキー)

テレマークスキーの世界選手権(オーストリア 1/21-25)とワールドカップ(スロベニア 1/17-18)の大会に、石神の田口奈緒さん(23歳)が選ばれ出場することとなりました。(日本からは、男性10名、女性6名出場)

代表選手の選出は、ポイント数の合計(年に10レースぐらいあるレースの順位でポイントがたまる)で総合順位を決めるものですが、田口さんの場合はテレマークを始めてまだ2年、総合順位は低いのですが、若いので可能性があるということと、スキーのインターハイに出た経験が評価され選ばれました。2年目で選ばれるのは異例のことです。

※アルペンスキーがスキー板にブーツを固定するのに対して、テレマークスキーはスキー板にブーツのつま先(コバ)だけを固定し、踵を浮かす事ができる。身体を自由に動かせる反面、安定さを欠くため筋力と高度な技術が要求される。

